

[別紙2]

2022年3月

## 関東倶楽部対抗選手選考基準

### 1. 選考対象競技

- (1) 各月研修会
- (2) 理事長杯予選
- (3) スクラッチ選手権予選(東・南のスコア)
- (4) 倶楽部選手権予選(東・南のスコア)
- (5) 水戸グリーンフレンドリーマッチ

### 2. 期間

○本年の1月から12月までとし、その成績により翌年の倶楽部対抗選手を選出する。

### 3. 選手の人数

○選手の人数は「関東倶楽部対抗競技」のAクラス、およびBクラスの出場人数にそれぞれ補欠1名を加えた数とする。

### 4. 選考方法

○選考対象競技のベスト6ラウンドの合計スコアにより順位を決定し、その順位により選手を選出する。

○ベスト6ラウンドの合計スコアが同じ場合は、ベストの7ラウンド目のスコアを比較し、スコアが良い者を上位とする。7ラウンド目のスコアも同じ場合は8ラウンド目のスコアで比較することとし、以下同様の方法で順位を決定する。なお、比較対象のスコアがなくなった場合はその者を下位とする。

○上記でも同じであった場合は、ベストスコアの少ない者を上位とする。なお、それでも決まらない場合は役員会により決定する。

○気象条件等により競技の回数が減少した場合は、役員会の決定によりベスト6ラウンドより少ないラウンド数により選手選考を行うことができる。

以上

2022年3月

## 関東倶楽部対抗選手選考基準(詳細)

関東倶楽部対抗選手の具体的選出方法については下記による。

注)倶楽部対抗競技においては、Aクラス--55才以上、Bクラス--年齢制限なしであるが、以下についてはAクラス--55才以上、Bクラス--54才以下の選手のことを指すものとする

### 1. 茨城県予選

#### (1) 出場選手が6名(Aクラス3名、Bクラス3名)の場合

前年度の選考対象競技のベスト6ラウンドの成績により順位付けを行う(順位はAクラス、Bクラスに分けることなく通しの順位)

##### ① 出場選手

- ・Aクラス出場選手(3名)--Aクラスの上位3名
- ・Bクラス選手(3名)--Aクラス出場選手を除いた通し順位の上位3名

※Aクラスの選手がBクラスで出場する場合もある

##### ② 補欠選手

- ・Aクラス--出場選手を除いた最上位のAクラス選手
- ・Bクラス--出場選手を除いた最上位のBクラス選手

※Aクラスの選手が上位となった場合でも、選手育成の観点からBクラスの  
補欠選手はBクラスの選手とする

(2) 出場選手が8名(Aクラス4名、Bクラス4名)の場合

① 出場選手

- ・Aクラス選手の4名のうちの3名--(1)の方法により選出
- ・Bクラス選手の4名のうちの3名--(1)の方法により選出
- ・Aクラス4人目の選手--上記で選出した選手を除いた最上位のAクラス選手
- ・Bクラス4人目の選手--これまで選出した者を除いたAB通しの順位で最上位の選手

② 補欠選手

- ・Aクラス--出場選手を除いた最上位のAクラス選手
- ・Bクラス--出場選手を除いた最上位のBクラス選手

※Aクラスの選手が上位となった場合でも、選手育成の観点からBクラスの  
補欠選手はBクラスの選手とする

2. 決勝

(1) 出場選手が6名(Aクラス3名、Bクラス3名)の場合

- ・茨城県予選が6名の場合は、予選出場選手がそのまま決勝出場選手となる

・茨城県予選が8名の場合は、A、Bクラスとも予選のスコアの上位3名が決勝出場選手となる

※同スコアの場合はマッチングスコアカードにより順位を決定する

- ① 10番～18番ホールのスコア
- ② 13番～18番ホールのスコア
- ③ 16番～18番ホールのスコア
- ④ 18番ホールからのカウントバック

(2) 出場選手が6名(Aクラス3名、Bクラス3名)以外の場合

その都度定める

### 3. その他

選手の体調等によりこれによりがたい場合は選手間の協議および会長の承認により変更を可能とする。

以上